

不適合情報

2018年12月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	ろ過水移送ポンプ(A)の軸受部排水配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	2号機	タービン補機冷却海水系配管点検時、内部ライニングに損傷を確認した。当該部を修理。	
3	3号機	OF洞道送風機(B)の逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
4	4号機	定例の計装用空気圧縮系への所内用圧縮空気系からのバックアップ弁作動試験において、バックアップ弁作動圧力が前回試験より低下していることを確認した。当該計器を点検・修理。	
5	6号機	消防設備の点検時、原子炉建屋2階(非管理区域)南東通路の自動火災報知設備表示灯が消灯していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	災害時対応におけるバイク走行訓練において、試走をしていた社員が転倒し顔面を負傷(擦過傷)した。経過を観察。	